

米子水鳥公園

レンジャー通信

水鳥公園の指導員(レンジャー)によるさまざまな活動をご紹介します。

☎ 米子水鳥公園 (☎24-6139、FAX24-6140)



観察ホールにエアコンが設置されます

米子水鳥公園ネイチャーセンター観察ホールでエアコンの設置工事を行います。設置工事は、8月16日(月)～31日(火)までの予定で、この期間は臨時休館いたします。9月に冬鳥たちが飛来し始めますので、それまでに工事を完了するよう、工事期間を設定しています。お客様には、ご迷惑をおかけしますがしばらくお待ちください。

また、この期間を含む米子水鳥公園ネイチャーセンターの年間パスポートをご購入の方には、休館となる日数分の期限延長を行います。ネイチャーセ



ヒナにエサを与える
カイツブリ

ンターへご来館の際にパスポートの延長をお申し出ください。

なお、8月15日(日)までは、米子水鳥公園ネイチャーセンターは通常通り開館しております。



ダンゴムシレース大会

夏は野鳥の姿が少ないですが、カイツブリやカルガモ親子などほほえましい鳥たちの子育ての様子が見られます。また、夏休み恒例のダンゴムシレースや缶バッチづくりなど楽しいイベントを準備して皆さんをお待ちしております。

米子水鳥公園館長 神谷 要

美術館通信

「おやこでアートじかん」に出かけよう！

とき 2日(月)、9日(月・振)、16日(月)
午前10時～正午(申込不要)

現在開催中の特別企画展「甦^{よみがえ}る日本画家 木下翠雨^{きのしたすいりう}」では、毎週月曜日を「おやこでアートじかん」とし、未就学のお子さんと、そのご家族に優先的に作品を鑑賞していただく時間をしています。

普段なかなか美術館に行きづらいと思っている子育て世代の皆さんも、小さなお子さんと一緒にじっくり作品を鑑賞できます。

木下翠雨の作品は、細密な描写も見どころです。子どもの視線が向かった先に注目すると、新たな気づきやひらめきを得られるかもしれません。遠出が難しい今の時期、ぜひご家族で美術館の旅をお楽しみください。

☎米子市美術館 (☎34-2424、FAX33-0679)



▲親子で鑑賞の様子
(2019年「金畑実とゆかりの作家たち」)